

平成 26 年度 定時総会 特別講演を開催

平成 26 年 5 月 29 日 (木) ANA クラウンプラザホテル新潟において、定時総会終了後、特別講演として公益社団法人日本獣医師会の藏内勇夫会長から「獣医師会の目指すべき方向—会員と構成獣医師とともに歩む日本獣医師会に期待を一」と題するご講演をいただきました。

講演では、日本獣医師会の目指すべき方向として会が抱える当面解決すべき 3 つの優先課題 (①緊急災害時の被災動物対策としてのマイクロチップの普及推進、②人と動物の共通感染症対策の整備・充実に係る獣医師と医師の連携推進、③女性獣医師の就業支援及びキャリアアップの推進) を挙げられました。これらについて、従来の方法では解決できなかったことを反省し、新しい手法 (常設委員会並びに個別委員会及び新たに設置する特別委員会) で組織的に活発な論議を展開し、工程表に基づいて迅速に結論を求めることとしていること。

更に、「日本獣医師会」は「地方獣医師会」のために、「地方獣医師会」は「日本獣医師会」を支える表裏一体の関係で共に歩むことが今後においても発展の道筋であることを強調されました。

また、講演の中で新潟県獣医師会について、①国際交流事業 (モンゴル農業大学への支援)、②過去の経験を生かした緊急災害時動物救護対策、③佐渡市のトキ野生復帰事業の取り組み等の特徴的な活動を継続していると紹介いただきました。



講演される日本獣医師会の藏内勇夫会長